

まちづくりフォーラム

街元気セミナーin敦賀

～まちを元気にするには・・・

みんなで語ろう敦賀の未来～

まちづくりフォーラム

開催概要

基調講演

【13:30～15:00】

テーマ 「わたしはこのようにして
中心市街地を活性化した」

講師 服部 年明 氏
中小機構まちづくりサポーター
(有)リイルワーク代表取締役

パネルディスカッション

【15:00～17:00】

テーマ 「みんなが参加できるまちづくり」

コーディネーター

福井県立大学地域経済研究所 准教授
中小機構北陸支部[※]マネージャー

小川 雅人 氏

パネリスト

敦賀市中心市街地活性化協議会 会長

奥井 隆 氏

神楽町1丁目商店街振興組合 理事長

川島 可苗 氏

NPO法人子育て[※]センターきらきらくらぶ 代表

林 恵子 氏

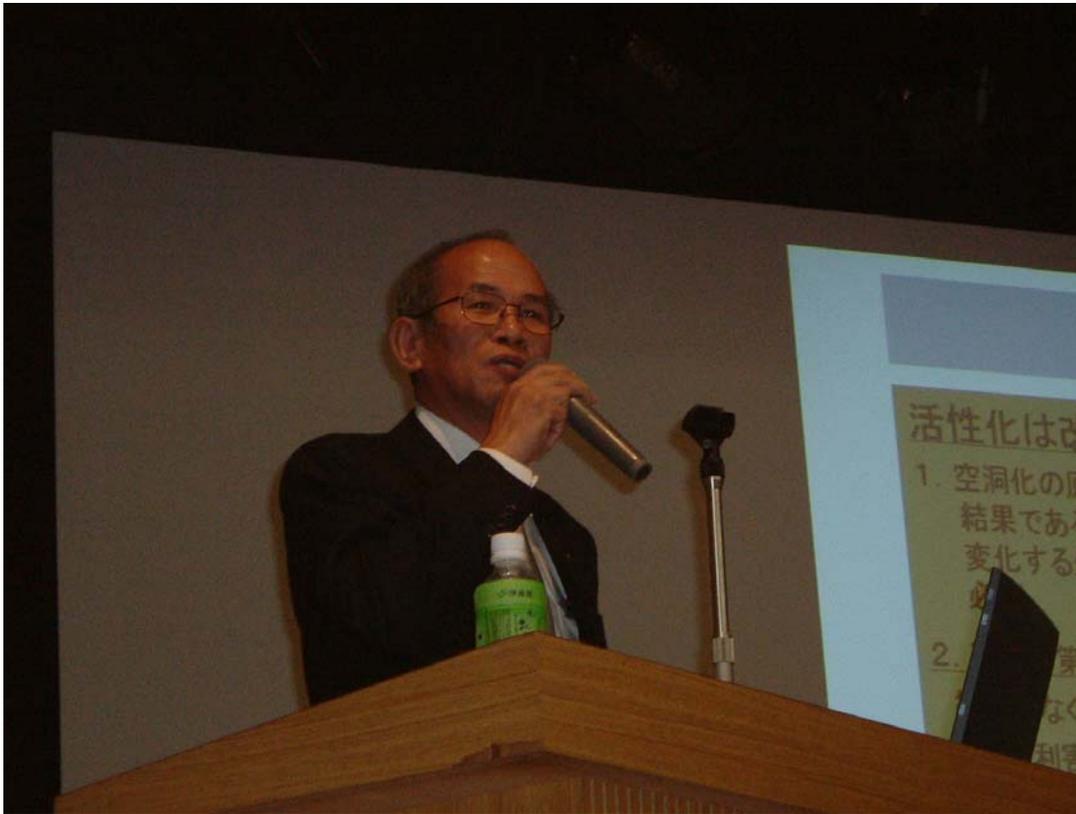
(株)榎田酒造店・岩瀬まちづくり(株)代表取締役

榎田隆一郎 氏

オブザーバー

服部 年明 氏

基調講演



1. 中心市街地の活力・魅力が地域経済、市民生活に影響を与え、中心市街地関係者だけでなく行政・経済界・市民共通の課題である。魅力のない「まち」には人はやって来ない。

2. 中心市街地の関係者は個人の利害を超え、共通価値(まちの価値)向上に協働、協力しなければならず、まちの魅力、価値が低下すれば、個人を取巻く価値は低下し、自らでその価値を上げられない。

3. 自治体財源への影響は、人口・事業所の減少による地域活力の低下が、税収減による財源の縮小を招き、最終的には市民生活に大きく影響を与えてくる。

講師の服部氏から長野市にてタウンマネージャーとしてご自身で行ったまちづくりの事例と併せ中心市街地の活性化の必要性と市民に与える影響、どうするべきなのか等について講演いただきました。





基調講演を聴く参加者達
当日は、高校生をはじめとし、
120名を超える参加がありました。

講師の話しに皆さん聴き入っていました。自分達の「まち」について今後真剣に考えて動き出すことの必要性を感じていました。

パネルディスカッション



パネリストの方々から、まちづくりへの行動や考えについて話して頂きました。

榎田氏は、まちづくりを行う上でコミュニケーション不足がトラブルを招くもとの、家の中、町の中にみんなが集まれる場所を作ろう。大事なものは人を迎えるときのセンスで、人をもてなす時の心使いである。

川島氏は、商店街の店舗を利用して色んな人が集まるように出来たら良いという希望と現在の商店街の人不足などの厳しい現状について

林氏は、子育て支援という立場から中心市街地で行ってきた事業についての説明があった。





会場の参加者からは、まちづくりに対してどのような事に取り組んで行くべきなのかという質問など、今回のフォーラムに参加して良かったという意見も上がっていた。